

保護樹木

※ 樹高・幹周・樹齡は指定時の数値です。

指定第 16 号 ヒノキ（ヒノキ科） 下羽田町 岩井大明神

古くから日本人の生活と結びつきが深く、建築材や仏像などの彫刻材として利用されてきた。福島以南の山に自生するが、現在ではスギについで山地に多く植林されている。ヒノキは、葉裏のあわせ目に沿ってY字型の白い模様があるのが特徴である。指定木は雪野山の北側山麓の斜面に生え、幹は途中で2つに分岐している。水神のご神木として、下流の近江八幡の人々によって守られてきた老木である。

樹高:20m 幹周:355cm 推定樹齡:250年 指定:平成10年

